

### 新製品開発、創造の夢(友よ辛くとも、ひそやかな平安と安息の為に!!)

1. そこにある潜在的危機を常に意識し、安心安全は在るものではなく、創り出すものだという事を自覚しよう。惰性と安逸、固執と妄信を排し、「顧客満足第一」を最優先課題に、最善の「性能と価値と価格」を常に追求しよう。
2. 毎日に「ハインリッヒの法則」を自覚し、かつ設備の安全管理とリスクアセスメント(危険事前評価)を基軸に、日々の目的と効果と予防管理を徹底していこう。その緊張感みなぎる延長線上のみに「安心・安全・信頼」の価値が生まれるのだ。
3. 我等にはマクスウェルの悪魔的能力や憧憬夢想など必要ない。奇跡的天稟も神秘的憑依も不要だ。ただ厳然たる科学的合理性を基軸に、永続的価値と現実的課題に対応していくのだ。されば、成功と勝敗の如何は、不屈の情熱と至高の使命の厚薄浅深にある事を自覚し、「循環社会・環境浄化・CO<sub>2</sub>削減」に日々苦闘し、只管、努力精進していくのだ。
4. 折々の Devil river, 毎日の Death valley にも臆せず、のがれ難き Darwin ocean の運命の死痛にも怯まず、まとわりつく低迷劣化にも衰退凋落にも妥協せず、適者生存の原理を確信して、鮮烈なる Vision, Mission, Strategy を基軸に、3D(Dream, Desire, Determination)をかきいだきながら、着実懸命に努力精進し、不退の挑戦をしていく以外、苛烈なる弱肉強食社会に生き残れないのだ。
5. 全てはイノベーションなくば、如何なる例外もなく、忽ちに「エントロピー増大の法則」の前に衰退し破綻していくのだ。故に、断えず惰性と稚戯を排し、闘争につぐ闘争の、炎とたぎる激情なければ敗辱の命運は免れ難い!!! 嵐の如き狂熱なければ、困窮も悲惨も絶望も乗り越えられない!!!故にこそ、S.ジョブスの「Stay hungry, stay foolish」の痛心、焦悩を抱きしめて、熱闘し狂奔していくのだ!! 修羅に身悶えし、むざむざと焦燥自滅する愚弱も破綻も、まして恥辱も汚名も、決してなき様に!!
6. 更に友よ、A・グローブの「Only the paranoid survive」の如く、鋭敏に神経を研ぎ澄まし、冷徹な洞察力と倫理的判断力を磨き、卓抜なる「Serendipity」以上の何者かならんと、必死に奮闘していこう。例え凡々たる非力の故に、世の潮騒に磨滅しゆく、ささやかな幻想の、ほのかな夢にすぎずとも、必死に熱望し、努力鍛錬し、障碍の度毎に、あくなき挑戦につぐ挑戦こそあれば、例え無智と冷笑とが不可能と囁くとも、勇気と智慧と信念は必ず、必ず、不可能の夢を実現しゆくのだ!!
7. 故にもしや努力の甲斐なく、空無に帰すかもしれぬなどと無用の不安は断然、一掃しよう!!不安と臆病は信念と定理への侮辱だ。苦難を怖れぬ忍辱努力さえあれば、希望は無限に膨らみ、渴望は必ず幾百倍もの規模で実現するのだ。故に友よ、「Cool head but worm heart」と深く肉化し、忘却の淵の無名に帰すとも、社会の安寧に掛替えなき何かを世に送り出さんと熱望し、夢中の願望を貫きゆくのだ。我等にはジョブスの「狂熱と激情」またグローブの氷の如き「偏執狂的な冷徹性」も、その億万分の一も無けれども、今世に生の痕跡を止めんがため、無窮の消えざる至情をいただき、打重なる障壁をも断乎、鉄壁の意思力もちて、Breakthrougし、疾風の如く生ききっていくのだ。

8 .最後に友よ、挫折と絶望に涙する時、それらを癒すものは何か、それは「ロレンツォのオイル」だ!!最愛の息子が致命的な ALD(副腎白質筋萎縮症)に犯され、精神錯乱し、四肢麻痺・失語失明し身も心も、脳も眼も手足も奪い尽され、除脳硬直のまま、生ける屍と化して死に果てるという惨苦に、ああ、神に見捨てられたのだ!!と狂乱し懊悩する両親の絶望と憤怒、胸張り裂け、懐疑と錯乱とやり場なき痛憤と鬱悶!!神も光明もうせ、希望も願望も、期待も夢想も皆悉く打ち砕かれていく。

やがて多くの月日の推移と共に、両親は徐々に勇気と希望を取り戻し、それらを唯一の梃子に、一切の失望と悲哀を振り捨てて、渾身の介護と献身に没頭していく。然も鬼神も恐れぬ懸命の努力の末に、遂に侵蝕溶解し、死滅していく脳神経細胞の領域に踏み込み、何と有ろう事か、ミエリン(脳神経伝達線維)を再生させるのだ!!全く医学的知見も臨床的経験も絶無の人間が、天才的な医学的熟練者でさえ成し得ぬ「奇蹟の奇蹟」を成し遂げたのだ。正に悪魔をも戦慄させる奇蹟だ。

この ALD 救出という正に言語に絶する奇蹟の医療を生み出したロレンツォの両親の、何という熱愛と不屈の勇気!!これこそ、私共の模範!!究極の理想!!惑乱と鬱悶に堪え、一心不乱の努力と全身全霊の探求。これらの死に物狂いの苦心惨憺こそが、ダヴィンチの如くに、無から有を生み出し、奇蹟を現出する不滅の方程式である事を、この熱涙の歴史から私共は深く学ばねばならない。

今は、この偉業の前に私共の軽薄な理想と、大いなる情熱の欠如を、深く恥じ入らざるを得ない。されば鬱屈する自己嫌悪を打ち捨て、懦弱なる自身を鞭打ち、一切の顕示慾や功名心を打ち払い、一途な究極の熱愛の、無我夢中の狂熱の、有りや無しやを自省しつつ、精励していきたい!!

9 . 想えば友よ、この地獄の如き衝撃やまぬ辛酸と苦悶の、驚愕と奇蹟は、如何な意味か?それは、世間を逆恨みし、愚痴と不満を事とする無為無能を痛烈に指弾してやまない!!挑戦も忍耐もなく、況んや一心不乱の悪戦苦闘もなく、世を拗ね、僻み、ふて腐れる、汚らわしき蛆虫の如き狡猾な卑劣卑怯を、更に自身への厳しき自省も嫌悪もなく、社会を恨み、怨み、憎む意気地なしの下劣な臆病懦弱を、深く恥じ入らせる。況んや眠りえぬ幾重もの心労憔悴も困難苦悶もなく、不条理な妄想に取憑かれ、安々と惨忍な破壊に墮落し、衝動的に行づりの人々を殺戮殺傷していく、通魔無差別殺人など論外だ!!

むしろ、最も悲劇的な不幸は、幾多の不遇と逆境、その苦悩と煩悶こそが、自分自身を鍛錬し成長させいく、又と無き至高の源泉である事を認識し、血肉化しえない事にある。故に友よ、度重なる呻吟と懊悩にも、掛替えなき意義と価値をみいだし、むしろ、大いなる飛躍をなしゆく、又と無き好機と歓喜し、感謝をみいだしゆく快活なる不退の熱闘者でありたい!!更に不運と苦渋、悲痛と憂苦の時も、むしろ歓喜し、希望と感謝を抱きしめ、ひたすら苦難と逆境の中へ、凜然と突き進みゆく、不屈の忍辱の勇者でありたいものだ!

10. されば、友よ、信じ難い事だが、苦難と逆境こそが、むしろ我等をまたとなき至峰へいざなう秘鑰なのだ。困窮と悲運、それらすら飛躍の好機!!光明の前兆なのだ。絶望の奈落の底さえ、否、不幸と悲惨の逆境さえも、希望の別名、歓喜の異名なのだ。何という人生の不思議か!!正に窮迫と苦境は、そして不幸と絶望にまみれ、鬱辱に打ち拉ぐ惨苦さえもが、掛替えなき至宝にいずれ「Blessing in Disguise」の賜物なのだ!!ああ、その鍵は何か?そは希望!!不撓不屈、忍辱勇気なのだ!!何という有難き人生の神秘!!光明かな!!